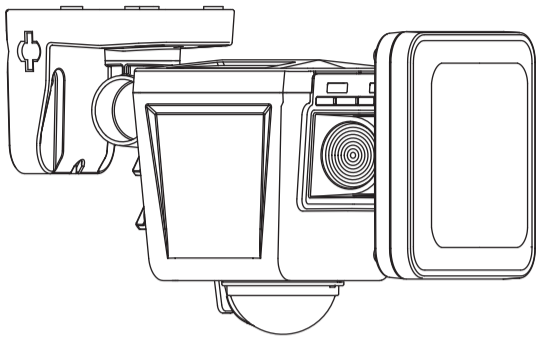




MSL5

保証書付



付属品

- アンカー(φ6×30mm) … 4本
- ねじ(M4×38mm) … 4本
- クランプ … 1個
- 蝶ナット … 1個
- L字金具 … 1個
- L字金具キャップ … 1個

本機は、防犯を保証する機器ではありません。
ご使用中または故障によって人命・財産などに損害が生じても、当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

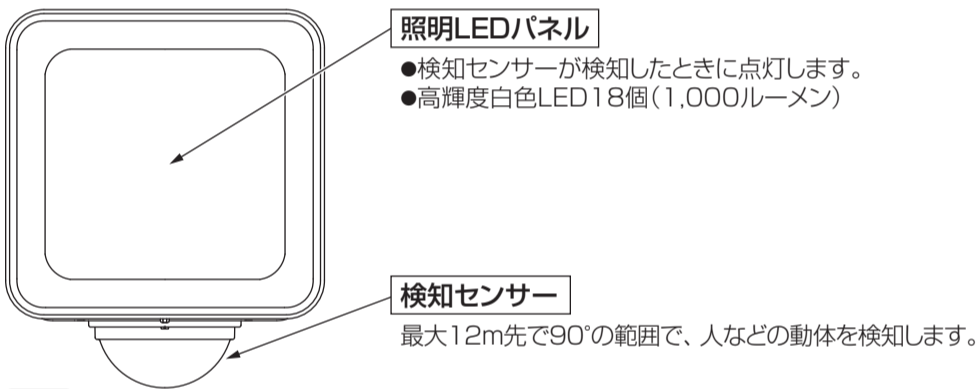
- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
- この「取扱説明書」は、いつでも見ることができる場所に保管してください。

特長

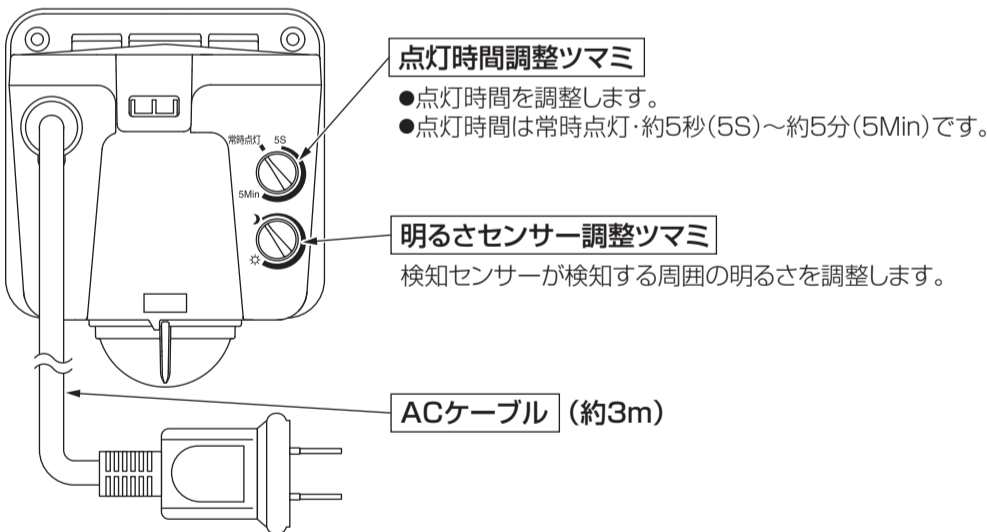
- 検知センサーで人などの動体を検知したときに、照明LEDパネルを点灯できます。
- どれくらい周囲が暗くなったら、照明LEDパネルを点灯するのを設定できます。
- 照明LEDパネルの点灯する時間を設定できます。

各部の名称と機能

前面



背面



規格表

項目	規格
照明LEDパネル	高輝度白色LED 18個 全光束1,000ルーメン ●照明LEDの交換はできません。
検知センサー	焦電型赤外線センサー
センサー検知範囲	最大検知距離：約12m(検知範囲 約90°) 最大検知範囲：約180°(検知距離 約3m)
点灯時間	常時点灯、約5秒～約5分
明るさセンサー	☀：周囲が明るくても暗くても点灯 ☾：周囲が暗い時のみ点灯
クランプ取付可能サイズ	マスト径：φ32～φ90mm フェンス・角柱厚み：25～110mm
防じん防水性能	IP65
電源	AC100V 50/60Hz(ケーブル長約3m)
消費電力	点灯時：約12W(約22VA) 待機時：約0.5W(約1.4VA)
使用温度範囲	⊖20～⊕45℃
外観寸法	約102(H)×86(W)×115(D)mm(取付ベース、クランプ部を除く)
質量(重量)	約500g(取付ベース、クランプ部を除く)

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みください。

絵表示について

この「取扱説明書」には、製品を安全に正しくご使用いただき、ご使用になる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示がしてあります。その表示と意味は次のとおりです。

- 警告** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- 注意** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

- ⊘記号は、禁止の行為を示しています。
- ⓘ記号は、行為を強制したり、指示したりする内容を示しています。

警告

- 本機や付属品、およびそれらを梱包しているポリ袋をお子様の手の届く場所に放置しないでください。ポリ袋を頭からかぶったり、飲み込んだりすると窒息し、思わぬ事故や死亡の原因となります。
- 本機は、AC100V以外の電源電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- ACケーブルを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。また、重いものを載せたり、物や扉などで挟んだり、熱器具に近付けたりしないでください。ケーブルが破損して、火災・感電の原因となります。ケーブルが傷んだ場合(芯線の露出や断線など)使用を中止して、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 本機は、風通しの悪い場所で使用しないでください。風通しを悪くすると内部に熱がこもり、火災の原因となります。次のような使い方はしないでください。
 - ・天井裏など、風通しの悪い狭いところに押し込む。
 - ・紙や布類などの燃えやすいものの側に設置する。
 - ・紙や布類などで包んだりする。
- 本機を分解したり、改造したりしないでください。また、内部には触れないでください。火災・感電の原因となります。点検・修理は販売店にご連絡ください。
- 本機を水につかる場所や、水中で使用しないでください。本機の近くに薬品の入った容器を置かないでください。水や薬品が中に入った場合、火災・感電の原因となります。
- 本機の上に動物が乗らないようご注意ください。尿や糞が中に入った場合、火災・感電の原因となります。
- ぬれた手で、ACプラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- 雷が鳴出したら、ACケーブルには触れないでください。感電の原因となります。
- 本機にホースなどで直接水をかけないでください。火災・感電の原因となります。
- 本機は防噴流構造(IP65)ですから、風呂場などの湿度の高い場所や、水につかる恐れのある場所、水中などには取付けないでください。火災・感電の原因となります。また、台風などの暴風雨のときは、直接風雨が当たらないようご注意ください。
- 電源(AC100V)を入れたまま配線工事をしないでください。感電の原因となります。
- 雷のときは配線工事をしないでください。火災・感電の原因となります。
- ACケーブルを延長するために、途中で切断して別のケーブルをつながないでください。電気設備技術基準で禁止されています。接続に不備があると、火災・感電の原因となります。

- 万一、本機の内部に、異物や水が入った場合、ACプラグをACコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 万一、本機を落としたり、ケースを破損したりした場合、ACプラグをACコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 万一、煙が出ている、変な臭いや音がするなどの異常な状態に気が付いたら、すぐにACプラグをACコンセントから抜き、煙や臭いなくなるのを確認して販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 本機を設置するときに、ACコンセントが容易に取外しできるなど、電源を容易に切断できるようにしてください。
- ACプラグは、ACコンセントに根元までしっかりと差込んでください。すき間があるとゴミがたまり、火災の原因となります。また、ACプラグは定期的にACコンセントから抜いて掃除してください。
- 本機を壁面に取付けて使用するときは、堅固・確実に取付けてください。不安定な場所、振動の多い場所、強度の弱い壁(石膏ボード、ALC(軽量気泡コンクリート)、コンクリートブロック、ベニヤ板など)には取付けないでください。落下により、けがの原因となります。
- 電源配線工事には電気工事士の資格が必要です。販売店へご相談ください。
- 本機を壁面やマストに設置するときは、配線や配管を傷つけないように取付けてください。配線や配管などを傷つけると、火災・感電の原因となります。

注意

- 本機は、湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気などが当たるような場所で使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 本機は、温室やサンルームなどの、高温で湿度の高い所で使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ACプラグをACコンセントから抜くときは、ケーブルを引っ張らないでください。ケーブルが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずACプラグを持って抜いてください。
- センサーライトが点灯しているときは、照明LEDパネルを直視したり、見続けたりすると、目を傷める原因となることがあります。

- 本機を移動させる場合、必ずACプラグをACコンセントから抜いてください。ケーブルが傷つくと、火災・感電の原因となることがあります。
- お手入れは、安全のため、必ずACプラグをACコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。
- センサーライトは高温になる箇所があります。本機に触れるときは、必ずACプラグをACコンセントから抜き、センサーライトが冷めていることを確認してから、触れてください。火傷の原因となることがあります。
- 長期間、使用しないときは、安全のため、必ずACプラグをACコンセントから抜いてください。そのままにしておくと、火災の原因となることがあります。
- 雷の発生が予想されるときは、前もって、ACプラグをACコンセントから抜いてください。落雷によって、火災の原因となることがあります。

使用上のご注意

- 本機を使用できるのは、日本国内のみです。海外では使用できません。
- 本機を分解・改造しないでください。分解・改造した場合、保証対象外となります。本機が故障した場合、販売店に修理を依頼してください。
- 本機は、防犯を保証する機器ではありません。ご使用中に、人命・財産などに損害が生じてても、当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 本機は軒下など、できるだけ雨、風や日光が直接当たらないところに設置してください。
- 屋外で使用される場合、コンセントは防水コンセントをご使用ください。また、ACケーブルの延長が必要な場合、防水延長ケーブルをご使用ください。
- 高温・高湿となる場所で使用しないでください。故障の原因となります。
- 検知センサーが汚れた場合、乾いた柔らかい布で軽く拭取ってください。
- 塩害地域では使用できません。
- 適切な明るさで、安全にご使用いただくために、定期的に清掃・点検を行なってください。また、不具合がある場合、使用を中止していただき、販売店にご連絡ください。
- 台風など、強い雨が降ったときや強風が吹いたあとは、ねじやクランプにゆるみがないか点検を行なってください。
- 本機の取付け、清掃のときなどで、高所で作業する際には、保護具を着用するなどし、けがに注意してください。
- 本機の外観に異常がなくても内部の劣化が進行している場合があります。異常と感じた場合、使用を中止していただき、販売店にご連絡ください。
- 照明LEDパネルの明るさが低下してきたらLEDの寿命です。製品を新しいものに買い替えてください。
- LEDにはバラツキがあるため、同一型式でも製品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- 本機を取付けるときは、照明LEDパネルの光が周辺の家の敷地内に届かないようにするなど、周りに充分配慮して設置してください。他人の敷地や建造物を照らすなどの行為は絶対にしないでください。
- 本機を車道に面している場所に設置しないでください。運転手に照明が当たるなどすると大変危険です。

センサー検知範囲について

検知範囲

- 検知センサーは、おおよそ下図の範囲で検知します。記載の検知範囲は目安としてお考えください。
- 本機の推奨取付け高さは2～2.5mとなります。
- 検知センサーは、人など熱源の動きを検知しています。
- 本体の取付け後、本体の向きを調整することで検知範囲を短くすることができます。ご使用の環境に応じて検知範囲を確認のうえ調整してください。

検知しにくくなる場合

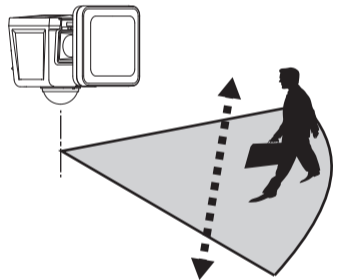
- ・肌の露出部分が少ないとき
- ・夏場など周囲温度が体温に近いとき
- ・人が静止しているときや、ゆっくりと移動したとき、また移動速度が速いとき
- ・検知センサーの正面方向から向かって近づいたとき

人がいないのに点灯する場合

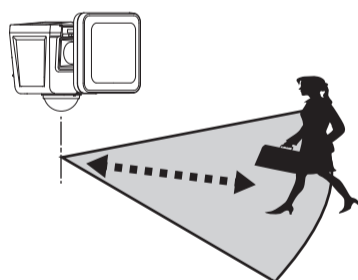
- ・道路を通行する人、車、犬、猫などを検知したとき
- ・風、雨、木のゆれなどを検知したとき
- ・急激な温度変化を検知したとき
- ・換気扇などの吹き出し口、エアコンの室外機などの温度変化の影響を受けたとき
- ・近くに照明器具があるとき
- ・短い停電(瞬停)が起こったとき
- ・強力な電波、誘導雷サージなど電氣的雑音を受けたとき

検知センサーの特性

センサーに対して横切る動きは検知しやすく、正面から近づく動きは検知しにくくなります。

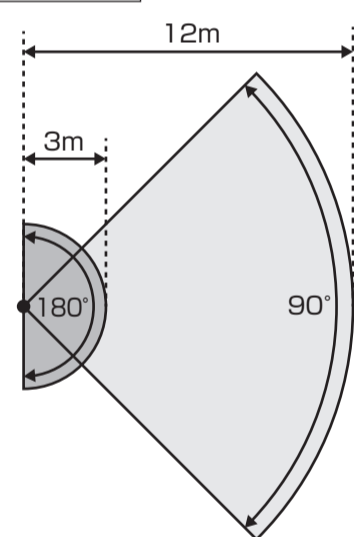


左右方向の移動：検知しやすい



縦方向の移動：検知しにくい

検知範囲

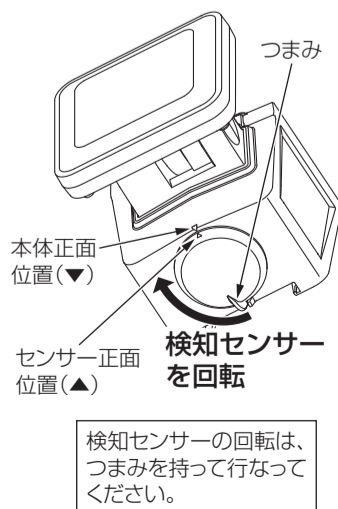
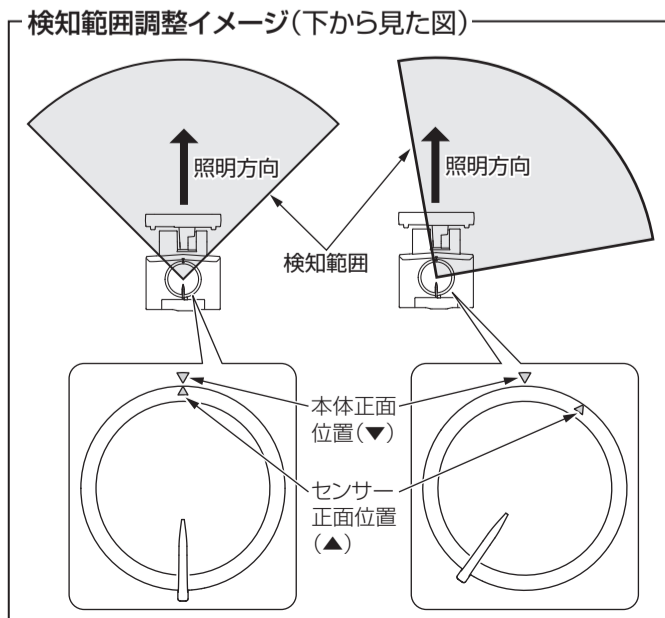


検知範囲の方向調整

検知センサーを回転することによって、検知センサーの向きを調整することができます。

検知センサーのセンサー正面位置(▲)を検知したい方向に向けます。

- 本体正面位置(▼)とセンサー正面位置(▲)を合わせると、照明LEDパネルの方向と検知範囲が同じになります。

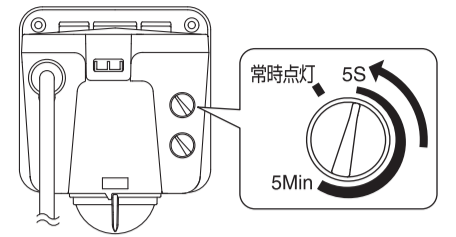
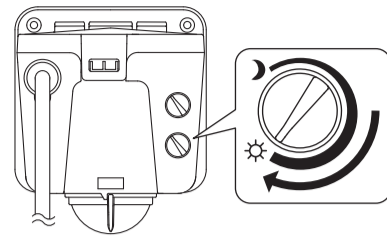


検知センサーの回転は、つまみを持って行ってください。

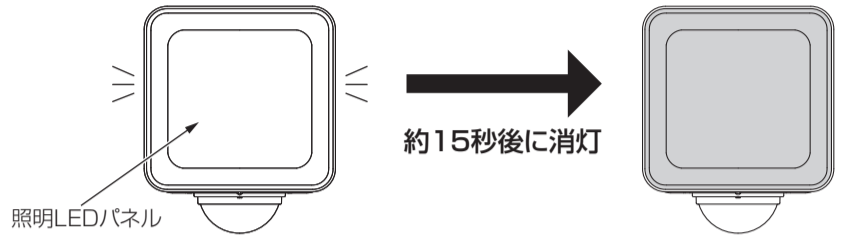
作動確認と調整

作動確認

- ①明るさセンサー調整つまみを「☀」に合わせます。
- ②点灯時間調整つまみを「5S」に合わせます。



- ③ACプラグをACコンセントに差し込みます。
- ④照明LEDパネルが点灯し、約15秒後に消灯します。



- ⑤検知センサーを反応させて照明LEDパネルを点灯させます。約5秒後に照明LEDパネルが消灯することを確認します。
 - 照明LEDパネルが点灯したら、検知センサーが検知しないようにしてください。照明LEDパネルが点灯しているときに、検知センサーが検知すると、点灯時間が延長されます。



明るさセンサーの調整

- どれくらい周囲が暗くなったら、照明LEDパネルを点灯させるのかを設定します。
- 実際に点灯させたい明るさのときに調整してください。

周囲が明るいときから照明LEDパネルを点灯させたいとき

「明るさセンサー調整つまみ」を「☀」側に回します。

- 「☀」(右方向)に回すほど、周囲が明るいうちから照明LEDパネルの点灯が始まります。
- 「☀」に右いっぱい回すと、日中の明るいときでも、検知センサーが検知すると照明LEDパネルを点灯します。



周囲が暗いときに照明LEDパネルを点灯させたいとき

「明るさセンサー調整つまみ」を「☾」側に回します。

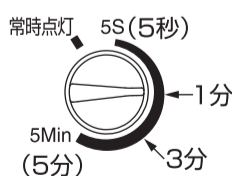
- 「☾」(左方向)に回すほど、周囲が暗くなってから照明LEDパネルの点灯が始まります。



点灯時間の調整

照明LEDパネルの点灯する時間を設定します。

- ①下図を参考にして、照明LEDパネルを点灯させる時間に「点灯時間調整つまみ」を調整します。
 - 「常時点灯」にすると、明るさセンサー調整つまみで調整した明るさ以下になると常時点灯し、調整した明るさ以上になると消灯します。
 - 「常時点灯」にすると、通常よりも暗く点灯します。このときに検知センサーが検知すると、5秒間通常の明るさで点灯します。



- 本機には1分、3分の表示はありません。
- いずれも目安の位置になります。実際に設定して確認してください。

- ②実際に検知センサーを反応させて、点灯時間を確認します。

- 点灯時間を確認するときは、照明LEDパネルが点灯したら、検知センサーが検知しないようにしてください。照明LEDパネルが点灯しているときに、検知センサーが検知すると、点灯時間が延長されるため、点灯時間が正しく確認できません。

取付方法

- 設置する前に、検知センサーの範囲や照明LEDパネルの照射範囲を確認してください。
- 屋外に設置する場合、必ず防水コンセントを使用してください。また、ACケーブルの延長が必要な場合、必ず防水延長ケーブルをご使用ください。
- 本機は軒下など、雨、風や日光が直接当たらない場所に設置してください。
- 本機を防犯カメラの近くに設置する場合、本機および防犯カメラが誤作動しないことを確認してください。
- 防犯カメラのレンズに対して、本機の照明を直接照射しないように設置してください。
- 不安定な場所、振動の多い場所、強度の弱い壁[石こうボード、コンクリートブロック、ALC(軽量気泡コンクリート)、ベニヤ板など]には取付けないでください。また、本機を取付けても充分に支えられる壁面やポールなどにしっかりと取付けてください。落下によりけがの原因となります。
- 壁面内の配線や配管を傷つけないように取付けてください。ねじなどで、配線や配管を傷つけると、火災・感電の原因となります。

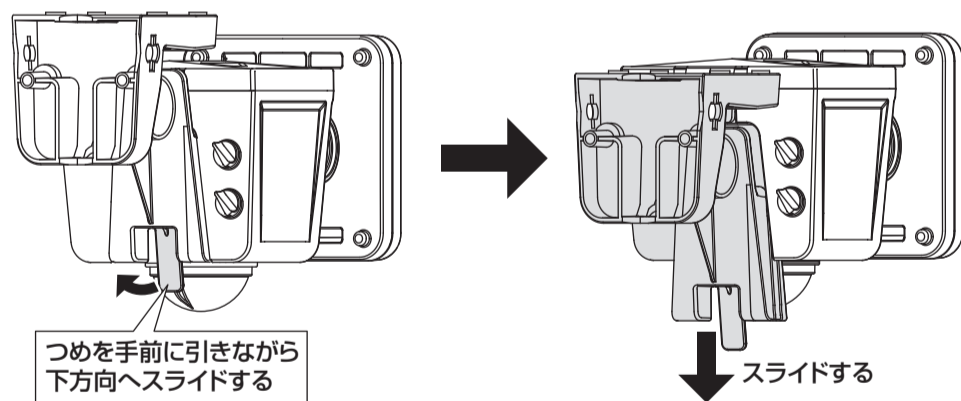
《取付場所のご注意》

下のような取付けはしないでください。正しく検知しない原因になります。



1. 取付ベースの取付け

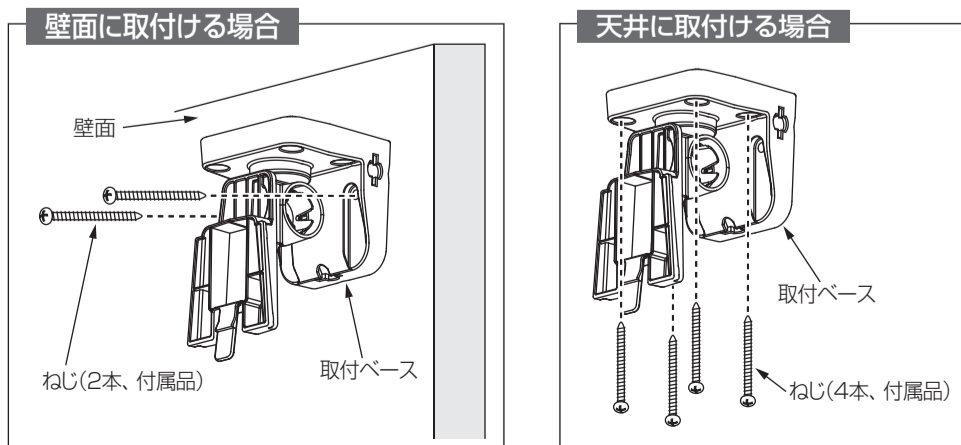
本体から取付けベースを取外します。



壁面または天井に取付ける場合

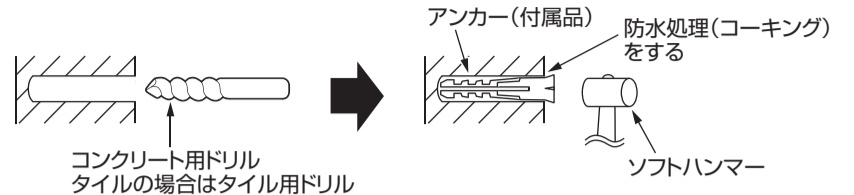
取付ベースを付属のねじで固定します。
●木材に取付ける場合は、電動ドリルで下穴(約φ3mm)をあけてください。

- ご注意**
- ねじを回すときには電動ドライバーを使用しないでください。ねじ孔破損の原因になります。
 - ねじは必ず付属品を使用してください。付属品以外のねじを使用すると故障の原因となります。
 - 取付ベースを下記の向き以外で取付けしないでください。落下の原因や正しく検知しない原因になります。



壁面または天井の材質がモルタルやコンクリートの場合

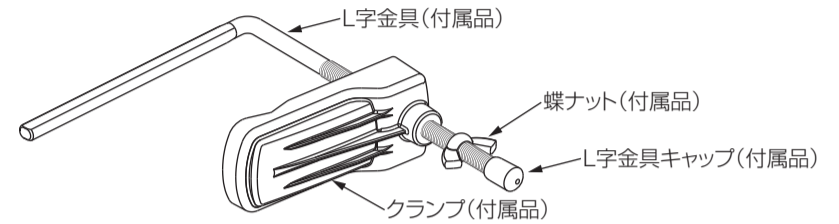
1. ねじ取付孔にきりなどで、穴をあけます。
2. センサーライトを設置したい位置に合わせ、ねじ取付孔から印を付けます。
3. 印に合わせて下図のようにドリル(約φ6mm)で穴を開け、付属のアンカーを差込み、ソフトハンマーなどで軽くたたきます。
●アンカーは壁面に挿入したら、コーキングしてください。
4. 付属のねじで取付ベースを固定します。



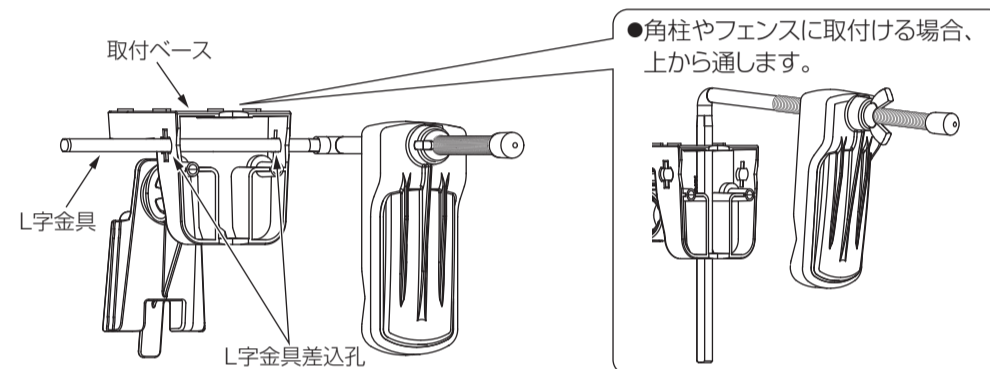
マストまたは角柱に取付ける場合

(取付ベースおよび付属のクランプ、L字金具、蝶ナット、L字金具キャップを使用します)

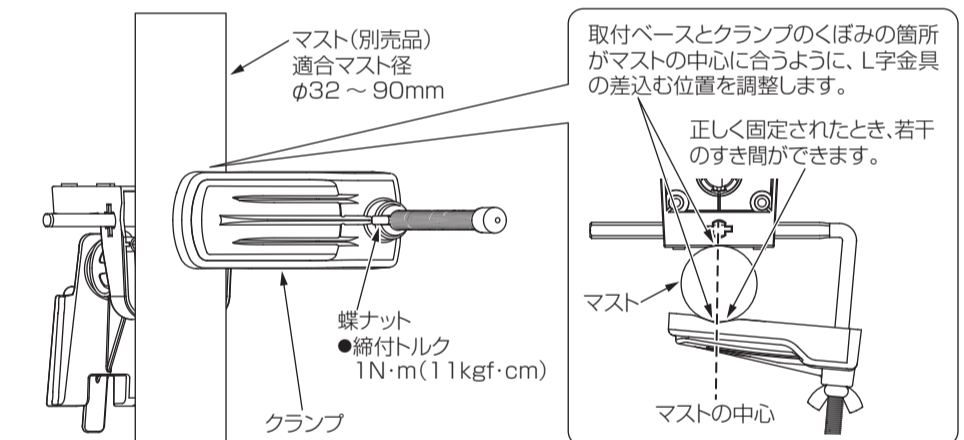
①クランプを組立てます。



②取付ベースのL字金具差込孔に、組立てたクランプのL字金具を通します。

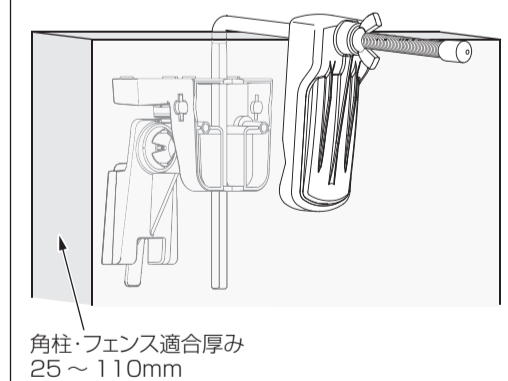


③クランプでマスト(別売品)を挟み、蝶ナットを指定のトルクでしっかりと締付けます。



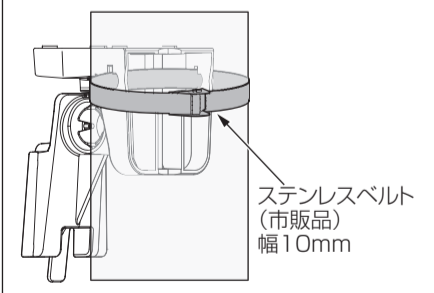
ご注意 正しく固定しても、取付ベースが回転するなど、クランプが滑るときは、市販のゴムシートなどを挟んで、しっかりと固定してください。

角柱やフェンスに取付ける場合



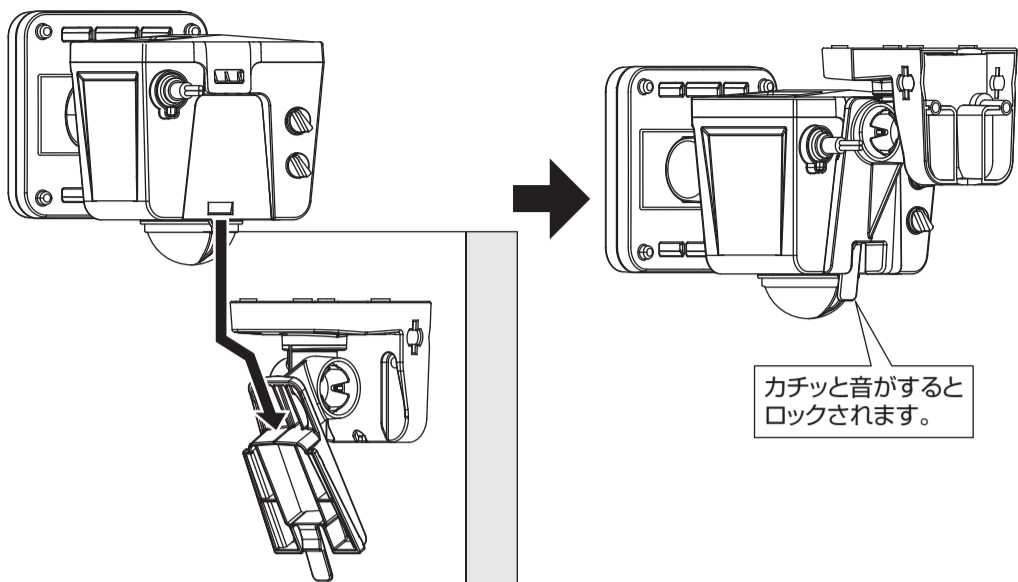
直径が90mmを超えるマストに取付ける場合

クランプを取外して、市販のステンレスベルトを使用してください。

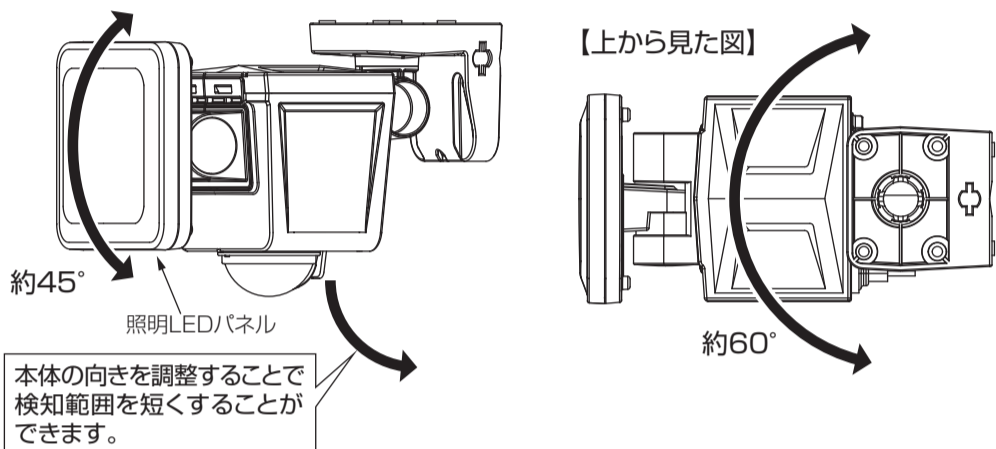


2.本体の取付け

- ①取付ベースに本体を上からスライドして差込みます。
●取付けにくい場合は、取付ベースを下方方向に調整してから本体を差込んでください。



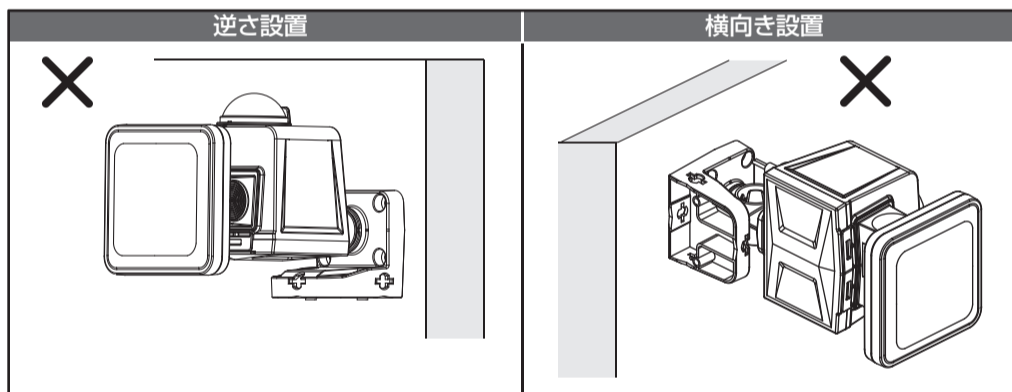
- ②照明LEDパネルおよび本体の向きを調整します。



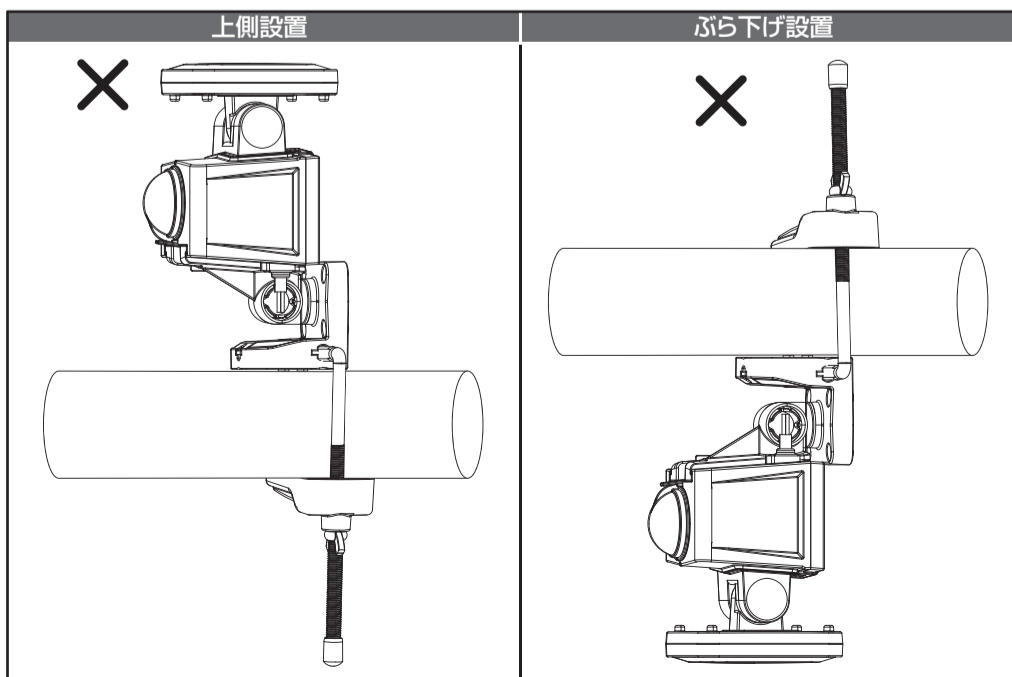
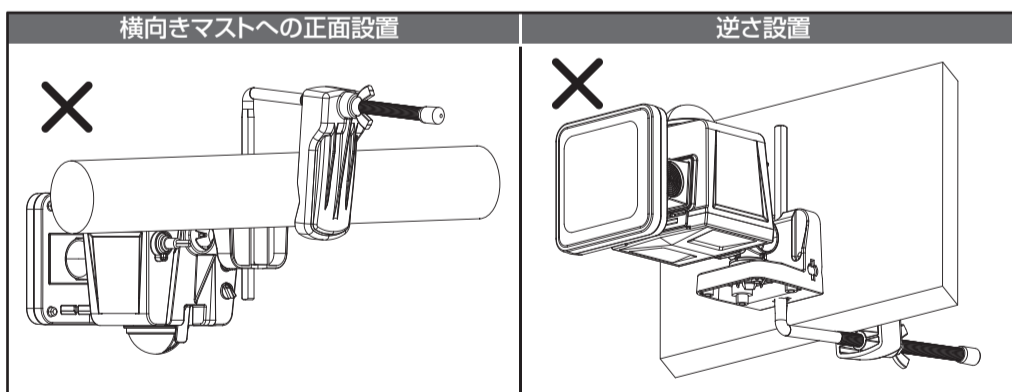
《取付方法のご注意》

下のような取付けはしないでください。落下の原因になります。

壁面に取付ける場合



マストまたは角柱に取付ける場合



故障かなと思ったら

症状	考えられる原因	処置
検知範囲に人がいるのに点灯しない	電源が正しく供給されていない	ACプラグの差込みおよびコンセントのスイッチやブレーカーがONになっていることを確認してください。
	「明るさセンサー調整つまみ」で設定した明るさより、周囲が明るい	「明るさセンサー調整つまみ」を「☀」方向に回して調整する。
人が近づいても検知しにくい	人が動いていない	検知範囲に人がいても、静止しているときや、ゆっくりと動いているときは検知しません。
	検知範囲が適切でない	検知センサーの範囲や本機の向きを調整してください。
人がいないのに点灯する	検知センサーに汚れや水滴などが附着している	検知センサーをやわらかい布などで拭いてください。
	電源を入れた直後である	電源を入れた直後、約15秒間は周囲の明るさに関係なく点灯します。
周囲が明るいのに点灯する	「点灯時間調整つまみ」が常時点灯に調整されている	「点灯時間調整つまみ」で点灯時間を調整してください。
	検知範囲に熱源がある	検知範囲の熱源を取除くか、検知センサーの範囲や本機の設置場所を調整してください。
周囲が暗くても点灯しない	「明るさセンサー調整つまみ」の設定が明るめになっている	「明るさセンサー調整つまみ」を「☾」方向に回して調整する。
	設置場所が昼間でも暗い	
周囲が暗くても点灯しない	設置場所が夜間でも明るく、「明るさセンサー調整つまみ」の設定が暗めになっている	「明るさセンサー調整つまみ」を「☀」方向に回して調整する。

お手入れ方法

電源を切って、本機が冷めてから行ってください。

- 明るく安全に使用していただくため、定期的(6カ月に1回程度)に清掃してください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を含ませた布で拭いたあと、乾いたやわらかい布で中性洗剤が残らないように、よく拭取って仕上げてください。
- 検知センサーが汚れると、検知センサーの感度が鈍くなります。定期的(6カ月に1回程度)に清掃してください。
- ベンジンやシンナー、研磨剤で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、ひび割れ、引火、感電の恐れがあります。
- ねじやクランプは適宜、ゆるみやがたつきがないか点検してください。

センサーライト保証書

持込修理

MODEL MSL5

お客様ご住所 TEL. _____	_____
★お客様お名前	様
★保証期間(販売店記入欄) お買上げ日 _____ 年 _____ 月 _____ 日から	2年間
★販売店名・住所(販売店記入欄) TEL. _____	_____

★印の欄にご記入のない場合には保証サービスの提供ができません。本書は再発行いたしません、紛失しないよう大切に保管してください。

保証規定

- 店舗購入の場合、故障した本製品(以下「修理品」)、付属品、ご購入日を証明できる書類(領収書など)、および本保証書を、購入した店舗にお持ちください。通信販売での購入の場合、修理品、付属品、ご購入日が確認できる書類、本保証書、および修理サービス申込書(弊社ウェブサイトからダウンロード)を、弊社修理係に直接ご送付ください。
- お申込み後、弊社の選択により無償修理または無償で新品代替交換(以下「無償修理など」)いたします。なお、次の場合、無償修理などの対象となりません。
 - ・必要な書類の提示がない、または書類の字句が書換えられた場合
 - ・火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、戦争、暴動、テロ行為、破壊行為、公害、塩害、ガス害、異常電圧、またはこれらに類する原因による故障および損傷
 - ・ご使用上の誤りによる故障および損傷
 - ・不当な修理や改造による故障および損傷
 - ・お買上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
 - ・他の機器などにより誘発された故障および損傷
 - ・特殊な環境下(例えば車両・船舶への搭載など)で使用されたときの故障および損傷
 - ・設置工事、施工の不備によって生じた故障および損傷
 - ・消耗部品の交換
 - ・日本国外で購入もしくは使用された機器の故障および損傷
 - ・その他、上記に準じた理由により無償修理などが適切ではないと弊社が判断した場合
- 店舗への持込費用、または弊社修理係へご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。
- 適切な梱包のうえ、受渡しの確認ができる手段(宅配など)でご送付ください。弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
- 無償修理などを行った場合、本製品は原則として工場出荷状態でご返却いたします。
- お客様が弊社の保証サービスに関連して弊社の責に帰すべき事由により損害を被った場合、お客様は現実には発生した直接かつ通常の損害に限り弊社に請求できるものとします。弊社が負担する損害賠償の総額は、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
- 修理品に貼付けられたシール、装飾品、塗装、および刻印などについて弊社は責任を負いません。
- 製品の故障によって発生した設置工事費、人件費など、および故障により製品を使用できないことによる逸失利益、代替品の費用などの損害については、弊社は一切の費用負担を行いません。
- 交換の場合、交換された製品・部品の所有権は弊社に譲渡されます。
- 交換または修理完了後の保証期間は、元の保証期間の残存期間の満了日、または製品引き渡し後6か月の満了日のいずれかの長い方となります。
- お客様宛に送付した本製品が宛先不明などの理由により弊社に返送され、弊社の通知後1か月経過しても回答がない場合、お客様が本製品の所有権を弊社へ移転することに同意したものとみなします。
- 弊社が無償修理などの手段として代替品との交換を選択した場合に、修理品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただきます(中古品を含む)ことがあります。
- 譲渡品、中古品、販売品(オークション購入などを含む)については、この規定に記載される保証の適用範囲外となります。
- 本製品の修理期間中、代替機器の提供は行いません。
- 本製品の出張修理は行いません。
- 本保証サービスは、日本国外からは利用できません。

本保証書は、当社以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

＝マスプロ電気株式会社＝ 技術相談 **0570-091119**
 本社 〒470-0194 愛知県日進市浅田町上納80
 インターネット www.maspro.co.jp
ナビダイヤル。固定電話からは全国一律料金でご利用いただけます。IP電話などナビダイヤルが利用できない電話からは 052-805-3366 受付時間 9～12時、13～17時(土・日・祝日、当社休業日を除く)

＝マスプロ電気＝

- 製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。
- この製品を廃棄する場合、排出する自治体のルールに従ってください。